

墨田区・千葉大学



区民向け公開講座

第
12
回

東京高等工芸学校と やなせたかしの〈夢〉

見城 悌治

千葉大学大学院国際学術研究院 教授

日時

令和7年6月28日(土) 10時30分～12時00分

場所

千葉大学墨田サテライトキャンパス 1階



演題

第12回 墨田区・千葉大学 区民向け公開講座
東京高等工芸学校とやなせたかしの〈夢〉

日時

令和7年6月28日(土) 10時30分～12時00分

主催

墨田区、千葉大学

講師

見城 梯治



千葉大学大学院
国際学術研究院
教授

対象者

どなたでも参加可能

定員

先着 50 名

※定員を超える場合は墨田区民の方を優先

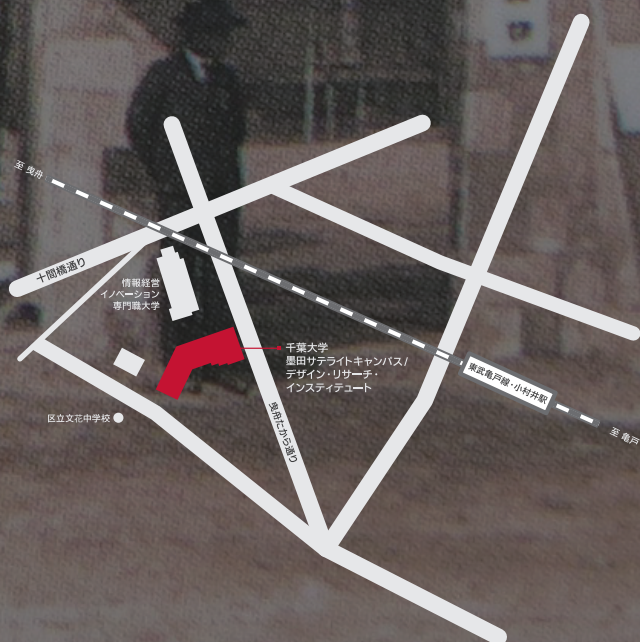
参加方法

LoGo フォームによる事前申し込み
右側の二次元コードから読み取り、
アクセスをお願いします。



場所

千葉大学墨田サテライトキャンパス 1 階
墨田区文花一丁目 19 番 1 号



この公開講座は、墨田区と千葉大学が共同で企画・実施する区民向けの公開講座です。11 学部 19 大学院を擁する千葉大学が持つ様々な知見や成果などを専門家がわかりやすくお伝えします。



千葉大学工学部の起源は、1921 年に創立された東京高等工芸学校である。同校は 1920 年代以降、都市大衆文化が急速な展開を見せるなか、最先端のデザイン教育などを行ない、華やかな文化創造に貢献する人物を輩出した。アンパンマンの作者であり、NHK 連続テレビ小説「あんぱん」の登場人物のモデルとなっているやなせたかし氏は、この学校の OB であった（1940 年卒業）。本講演では、戦前戦中期の国内外の動向のなかで、東京高等工芸学校が社会に発信しようとした〈夢〉と、やなせ氏がアンパンマンに託した〈夢〉とを重ねて考えていきたい。